

池田ロータリークラブ週報

2020年7月15日〈3171例会〉 No.3172

国際ロータリーのテーマ

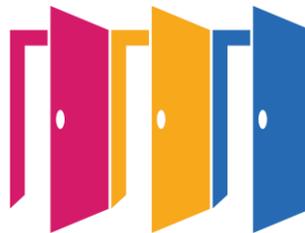
ロータリーは機会の扉を開く
(Rotary Opens Opportunities)

2660 地区のテーマ

BACK, To the FUTURE
(～基本に戻って、未来へ～)

池田ロータリークラブのテーマ

Together Everyone!
(～素晴らしい出会いを求めて～)



ロータリーは機会の扉を開く

例会日 毎週水曜日 12:30～13:30
例会場 池田商工会議所 2F
創立 1954年4月24日
事務局 〒563-0025
大阪府池田市城南 1-1-1
池田商工会議所 2F
TEL (072)752-3355
FAX (072)752-7800
ホームページ: ikeda-rc.com
E-mail アドレス
ikeda-rc@amber.plala.or.jp

2020～2021 年度 R I 会長ボルガー・クナーケ RI 第 2660 地区ガバナー簡 仁一 ■会長 奥村 勝彦 ■副会長 鶴原 英生
■副会長 吉岡 崇 ■幹事 北林 寛崇 ■副幹事 南 みどり ■親睦委員長 暮部 光昭 ■広報・会報担当 永田 大介

2020-21 年度 会長 奥村 勝彦

こんにちは。早くも第2週の定例会が始まりますが、本日は各委員会の委員長による今年度の活動計画についての発表があります。委員長の皆さんよろしくお願いいたします。

ところで、九州では熊本を中心に集中豪雨災害が発生しました。ちょうど2年前の今頃西日本豪雨があったばかりですが、被災された方々には心からお見舞い申し上げます。

気象情報で大雨の見通しについてこれまでは「100年に1度の」という表現でありましたが、今回のケースでは「過去に経験したことのない」といった言い方になっています。これでは想像もつかず逃げるしかないのですが、こんな場合に最近よく話題になるのが「正常性バイアス」という心理学用語があります。正常性とはノーマルという意味ですが、異常事態に直面した時「自分は大丈夫や」とか「大したことにはならないだろう」「きっと大丈夫」と考えてしまう心の動きを言うのだそうです。そして、結果として逃げ遅れ被害が大きくなるという訳です。日本人は特に周囲に合わせてしまう傾向がありこのバイアスにかかり易く顕著に出るらしいのですが、自分では分からないうちに無意識にこのバイアスが働くので余程自問しないといけない様です。

このような心理は災害時だけではなく、コロナ感染に対しても同じですし、私達の企業や事業経営でも当然起こりうることだと思います。

私も現役時代幾度も様々なトラブルや経営危機に遭遇してきましたが、この場合でも「まあ大丈夫やろう」とか「なんとかなるだろう」と言った根拠のない楽観論に逃げたくなるのですが、経験的には「なんとかなる」は結果として「なんとかならない」所へ追い込まれたように思います。思いますに、危機管理の鉄則は初期段階でいかに「最悪の事態」を想定し、それに対処出来るかに、かかっているように思います。いづれにしましても、自分の命は自分で守ると言う強い意志が必要だということをお互い再認識したいと思います。ご静聴ありがとうございました。



開会・点鐘

ロータリーソング

ゲスト&ビジター紹介

出席報告

会長挨拶

幹事報告

委員会報告

ニコニコBOX

本日の卓話

本日の卓話

「五月山へGO！」

卓話者: 橋高又八郎会員

❖幹事報告❖

北林 寛崇 幹事

(地区より)

①ガバナー事務所・ガバナーエレクト事務所
開設のご案内
(奥村会長、北林幹事)

②「秋の RYLA セミナー」報告書(DVD)送付の
ご案内
(奥村会長)

③2020-21 年度 前期 地区運営資金・地区活
動資金・地区大会資金振込のお願い
(奥村会長、北林幹事)

④2020-21 年度 クラブ職業奉仕委員長会議の
ご案内
(職業奉仕委員長 田嶋会員)

⑤2020-21 年度 クラブ青少年奉仕合同委員長
会議のご案内
(青少年奉仕委員長 永田会員)

(大阪中央ロータリークラブより)

⑥創立 35 周年記念誌送付

❖出席報告❖

出席報告 田村 大輔 会員

- 出席数 26 名
- 会員数 30 名
- 出席率 86.6%



メーカーキャップ

吉岡 崇 会員 (6/3 理事会)
鶴原 英生 会員 (7/1 理事会)
柴田 宜孟 会員 (6/3 理事会)

❖お客様紹介❖

東條 暁之 様 (池田ローターアクトクラブ会長)



❖ニコニコ BOX❖

プログラム担当：橋本 昌也 会員
ニコニコ 担当：幸田 伸明 会員

奥村 勝彦会長：東條さん、ようこそいらっし
ゃいました。

岸上 宏司会員：ネームプレート持ち帰り、持
参を忘れました。

暮部 光昭会員：東條君、ようこそ。

北林 寛崇会員：例会は 12:30~13:15 になり
ますので、よろしく願い致
します。東條君、ようこそお
越しいただきました。

田村 大輔会員：先週欠席のお詫び。

新見 香会員：お祝いありがとうございます
た。家族が喜んでおりました。

❖ 前回の卓話 ❖

クラブアッセンブリー①クラブ管理運営委員長 鶴原 英生

管理運営委員会の任務としては、

- 1、 例会の手配や出欠に関してクラブ幹事をサポートする。
- 2、 会費の徴収においてクラブ会計をサポートする。
- 3、 興味深く楽しい例会や親睦行事を開く。
- 4、 クラブ会報など、クラブのコミュニケーションを促す。

この4点です。

ただ、現在もコロナ禍で制約をまだまだ受ける状態が続きそうです。海外や何処かへ出かけて行くという事も難しくなると思われませんが、今年度の目標達成にむけて許される範囲で夜間例会など、親睦を深める為の行事を幹事、関係委員会と相談し会員の意見を聞きながら行って行きたいと思っております。

親睦委員長 暮部 光昭

今年度、新型コロナとの戦いは続いておりますが、親睦委員会の目標は奥村会長を中心に例会・懇親会の出席率を上げ、会員の交流を深め団結力を高めて行く事です。

まずは、例会ですが、昨年度と同じ抽選による座席決めを今年も行い、多くの会員の方と会話の時間を持っていただきたいと思っております。

新型コロナの感染拡大防止対策に十分配慮し例会等を運営していくのはもちろんですが、7月から9月の例会での食事の提供は中止しますが、早期の再開を目指します。

秋の家族親睦会は中止しますが規模を縮小した会を考えたいと思っております。

12月のクリスマス例会は新型コロナ経過を見ながら、多くの方々との意見交換をさせていただきたいと思っておりますが、宝塚ホテルが新しくなったのでそこの開会を目指したいと思っております。

春の家族親睦会ですが、新型コロナ対策はもちろんですが昨今ワクチンの話が出てきていますので、行けるのであれば職業奉仕委員会との合同事業を、近江での職業奉仕委員会からの親睦委員会を計画したいと考えております。

コロナ過ではありますが、感染拡大防止に努めながらできるだけ親睦活動を行いたいと考えていますね、親睦委員会の方々を中心に池田ロータリークラブ全員の力でこの奥村年度を最高に盛り上げていけるようにお力添えをお願い申し上げます。

池田RCのテーマ「Together Everyone!～素晴らしい出会い（機会）を求めて～」



ロータリー情報委員長 山口 正之

- ・ 2019年の規定審議会の決議を受けて、クラブの定款・細則が改正されたが、クラブの運営に支障が出てないかを研究する。
- ・ 新入会員入会時のオリエンテーションを行い、ロータリー・クラブの特典と責務を説明し、理解をいただき、少しでも早くクラブに溶け込むことが出来るようにバックアップする。
- ・ 国際ロータリーからの情報を必要に応じ会員にPRする。



SAA 田中 孝史

S・A・Aは、親睦委員会とともに、例会が楽しく秩序正しく運営されるよう常に心を配りその使命を発揮できるように設営・監督をすることが任務であります。

本年度 S・A・A としましては、会長の活動方針に従いながら、池田ロータリークラブに相応しい気品と風格を守りいかに魅力ある例会にするかを大切に、ス

ムーズな進行が出来るよう取り組んでいきたいと思っております。

会場監督としての重責を全うできるように精一杯務めて参りますので、会員の皆さまのご協力ご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

クラブ研修リーダー 柴田 宜孟

本来、クラブ研修リーダーの本分は、クラブ会員の指導力を育成することで職業における日々の仕事を充実させ、将来のクラブ指導者を育成することにあります。ですから、私のようにまだまだ育てていただいている身でクラブ研修リーダーに就任するのは、おこがましく感じております。しかしながら本年度は、未知なる新型コロナウイルスとの共存、第二波への備えの中でのスタートであり、このような今まで経験したことのない時こそ、己を振り返り成長するチャンスであり、ロータリアンの奉仕の精神をより養うことができるのではないかと考えております。

新入会員のロータリアンとしての成長をサポートするとともに、ベテラン会員の方々、中堅会員の方々には、クラブ指導者としての自覚と責任をより培っていただき、クラブ全体のレベルアップが図れるよう努めて参りたいと思っております。また、委員会との連携を図り、すべての研修ニーズが満たされるようお手伝いさせていただきますと思っております。



池田RCのテーマ「Together Everyone!～素晴らしい出会い（機会）を求めて～」



奉仕活動委員長 近藤 秀一

ロータリーの対外活動の中心とも言える 4つの奉仕活動を実践する委員会です。それぞれの委員会の活動に対してクラブ全体の理解と協力を得るためにクラブ管理運営副会長及び SAA と連携をとり、会長の掲げられた池田ロータリークラブのテーマ『Together Everyone』～素晴らしい出会い機会を求めて を実践していきます。

職業奉仕では、従来の職場見学に留まらず、メンバーそれぞれに職業を通じて、社会に貢献できる活動を目指していきます。

社会奉仕では、従来の継続事業と、地域（池田市）に密着した奉仕活動を目指しています。今年度は 社会奉仕委員長のほうで、新型コロナ医療従事者を支援する事業を考えられています。

国際奉仕では、新型コロナウィルス感染症の影響もあり、海外へ出向いての奉仕活動が実施できるか不透明な状況です。現地へ赴くことなく支援活動を実施を目指します。

青少年奉仕では、池田 RAC 池田ロータリーから RAC への出向者の支援 Zoom や web 集会などを利用しての活動を目指します。

会員の皆様と奉仕活動の輪を広げていきたいと思っております。



職業奉仕委員長 田嶋 也寸志

今まで職業奉仕と言えば、池田ロータリーの場合だと、職場見学などで“知る・学ぶ”こと、また、他クラブでは、出前授業などで“教える”ことだと考えていました。

今回、私にとって2度目の職業奉仕委員長です。前回は、職業奉仕とは何か全く分からずに務めていましたが、2度目の今、自分としての職業奉仕とは何か、という考え方がまとまってきています。

私の考える職業奉仕とは、職種のちがうメンバーがお互いに良い影響を与え合って、全体がレベルアップする、ということです。

この考えにいたったのはひとつは、「近江商人の、三方よし」の考え方もうひとつは「GIVE&TAKE ～与える人こそ成功する時代～」という本

日本の中世、近代からの考え方と、現在のアメリカの考え方が同じ

ということで、今年は暮部親睦委員長とも相談しながら、近江商人の考えを学ぶという企画をおこないたいと思います、



池田RCのテーマ「Together Everyone!～素晴らしい出会い（機会）を求めて～」



社会奉仕委員長 豊田 修一

皆さんは、SDGs (エスディージーズ)という言葉をご存知ですか。2015年9月国連サミットで採択された Sustainable Development Goals の略で、日本も含め国連193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた目標です。目標は大きく17項目からなっており、例えば、第1番目は「貧困をなくそう」となっています。この項目に関して、今まで日本は海外に援助する側として意識されてきました。ところが、近年日本の経済的地盤沈下が顕著になり、必ずしも富裕国という位置づけではなくなってきました。例えば、現在、日本の子供の6人～7人のうち1人は貧困とされています。また、OECDの調査では相対的貧困率が15.7%にも上り、38か国中28位まで落ち込んでいます。

ロータリーでは、海外や外国人への支援が当たり前のようになっていますが、もはや足元の自国民を何とかせねばならない時代に突入したようです。そこで様々なSDGsの課題に対して、どのような社会貢献ができるか検証していますが情報不足も否めません。

そこで、今年度は社会奉仕に頑張っている団体・個人をロータリーが表彰するという方式を取りたいと思います。地域に対する知名度の向上と間接的社会奉仕の両方を満たす良い方法だと思います。また、今年度は新型コロナウイルスへの対策も欠かせません。そこで、「新型コロナ医療従事者支援募金箱」を設置したいと考えていますので、よろしくご協力のほどお願い申し上げます。

(新規事業)

1. 池田ロータリークラブ賞…1年間にSDGsのいずれかの分野で最もよく社会奉仕を行った池田市内の団体（法人・非法人を問いません）または個人

情報源：池田市公益活動促進協議会（未定）

選考：池田ロータリークラブ（推薦複数から

選考）

選考期間：令和2年4月～令和3年3月

表彰式：令和3年4月

賞の種類：グランプリ 10万円、
準グランプリ 5万円

2. 新型コロナ医療従事者支援募金箱

(継続事業)

1. 池田市文化振興財団賛助会費
2. 社会福祉協議会会費
3. 赤い羽根募金への協力
4. 三恵園カレンダー購入

(なお、池田市民カーニバル及び池田市美術展は今年度中止になりました。)



国際奉仕委員長 名村 研二郎

本年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、海外へ出向いての国際事業が実施可能かどうかは不透明な状況にあります。

池田 R C のテーマ「Together Everyone! ~素晴らしい出会い（機会）を求めて~」

しかしながら、現地へ赴くことが出来なくても国際奉仕として、支援活動を実施することは可能です。またこういう機会だからこそ、日本国内に在ながらの国際貢献や国際交流を実施する方法を模索することは有意義であると感じていますし、今後への活動の幅を拡げることに繋がっていくと考えます。

例会の活用も視野に入れ、皆さんにもご助言を賜りながら、本年だからできることを実施できるよう頑張りたいと思います。



青少年奉仕委員長 永田 大介

本年度の青少年奉仕活動委員会の活動方針ですが、青少年交換留学生の輩出や受入もないことから、今年度も昨年度に引き続き池田 RAC の活動の見守り、必要な支援の供給、指導が中心となります。

その池田 RAC ですが、前年度の小川（池田 RAC）会長の元での例会もコロナ禍の影響で、2月末を最後に集会方式の開催がなされておらず、3～6月においては公式な例会を行えておれない現状です。非公式ではあるものの、ZOOM による web 集会は一度実施出来たようですが、現状を見てもなかなか難しいところ（勤務先の指導上の理由等）があるようです。

その中、新年度は東條会長の元、幹事を森内君、会計を宇野君、広報を杉山さんという布陣で迎えるそうですが、会長のターゲットが「絆」KIZUNA を掲げて、集会方式での例会を基本として（第一・第三木曜日）やっていくようです。

池田 RAC の 2020-2021 年度は特に周年にあたっていることもなく、大きなイベントは企画されていないようですが、自クラブの活動を知ってもらう等の機会となる周辺地域のイベント事への参加にも、やはりコロナ禍の影響を受けていて機会を逸しているようなので、そのあたりは池田 RAC の会員メンバーのそれぞれのコネクション等を最大限ご紹介頂く等、彼等の活動の一助になるよう支援したいと考えています。

また、指導面に関してはなかなか、こういう慈善事業の中の会計報告において、1年おきにそれまで会計ということに全く触れてきていなかった人にいきなり年度単位でバトンタッチすることで会計の引継ぎやその報告ということに慣れていないのは理解してやれるのですが、それでもスポンサーを受けての内容に関しては、きっちりとスポンサーに対して明確な会計報告ができるよう指示・指導を心掛けたいと思います。

彼等も、なかなか手さぐりな活動年度になるかと思いますが、極力活動に関わってあげること。指示・指導とは別に相談を受けやすい関係が築けるよう交流を持ちたいと思いますし、彼等に心の壁を作られないように welcome な姿勢で接したいと思います。

また RAC 担当の橋本会員が地区 RAC 委員会に出向されており、熱心に活動して頂いていることで、RAC 内における地区活動の情報やそのレスポンスの早さが大変助かっています。また、前年度より池田 RAC 担当を引き継いで頂いていることで、RAC メンバーとの意思疎通も深いレベルで関わって頂いているようで、信頼関係のレベルが既に高いところであるのも助かっています。橋本会員とは引き続き密に連絡体制を持ちつつ、池田 RAC の要望や支援要請があれば、適宜理事会等で諮って頂けますよう上申させて頂く所存です。

池田RCのテーマ「Together Everyone!～素晴らしい出会い（機会）を求めて～」

7月スケジュール

1	水	3169 回例会 三役就任挨拶
8	水	3170 回例会 クラブアッセンブリー①
15	水	3171 回例会
22	水	休会（祝日週）
29	水	休会（第5週）

8月スケジュール

5	水	3172 回例会
12	水	休会（祝日週）
19	水	3173 回例会 クラブフォーラム①
26	水	3174 回例会

義捐金BOX

7月1日時点累計	119,986 円
7月8日分	1,325 円
累計	121,311 円

ポリオプラス基金

7月1日時点累計	730 円
7月8日分	540 円
累計	1,270 円

ニコニコ箱の累計

7月8日現在 106,000 円



「我等の生業」

我等の生業さまざまなれど
集いて図る心はひとつ
求むるところは平和親睦
力むるところは向上奉仕
おゝロータリー
我等の集い



8月5日（水）例会

「コロナ後のために
昔の自分を見つめる」

コメント : 驚くべき変遷のテンポ

卓話者: 岸上 宏司 会員

